

民間助成ニュース速報

2022.3 月下旬号

島根県社会福祉協議会 地域福祉部・ボランティア活動振興センター（担当：中道）
 TEL 0852-32-5997 / FAX 0852-32-5982 / E-mail voc@fukushi-shimane.or.jp
 ボランティア・NPO 活動情報、助成情報はこちら→「島根いきいき広場」

<https://www.shimane-ikiiki.jp/>

助成金の詳細は各助成元のHP等でご確認ください。

また、お問い合わせはそれぞれの助成元へ直接お願いします。

* 配信停止および配信先変更をご希望の場合は、ご連絡ください。

本原稿は3月11日時点で本会が把握した情報をもとに作成しています。

2022 年度ドコモ市民活動団体助成事業

内容/金額	<p>将来の担い手である子どもたちの健やかな育ちを応援する活動に積極的に取り組む団体（総額3500万円）</p> <p>◆子どもの健全な育成を支援する次のような活動</p> <p>1 団体あたり上限70万円</p> <p>昨年度採択された団体からの応募については1 団体あたり上限100万円までの応募が可能</p> <p>①不登校・ひきこもりの子どもや保護者に対する精神的・物理的な支援、復学・社会的自立を支援する活動（フリースクール、カウンセリングなど）</p> <p>②児童虐待やドメスティック・バイオレンス（DV）、性暴力などの被害児童・生徒や社会的養護を必要とする子どもの支援及び虐待防止啓発活動</p> <p>③非行や犯罪から子どもを守り、立ち直りを支援する活動</p> <p>④子どもの居場所づくり（安心・安全な居場所の提供、子どもの不安や悩みに対する相談活動など）</p> <p>⑤障がい（身体障がい・発達障がいなど）のある子どもや難病の子どもを支援する活動（療育活動、保護者のピアサポート活動など）</p> <p>⑥マイノリティ（外国にルーツを持つ、LGBT など）の子どもを支援する活動</p> <p>⑦地震・台風などの自然災害で被災した子どもを支援する活動</p> <p>⑧上記 1～7 以外で「子どもの健全な育成」を目的とした活動</p> <p>◆経済的困難を抱える子どもを支援する次のような活動</p> <p>1 団体あたり上限100万円</p> <p>①学習支援活動：放課後学習サポート、訪問学習支援、学習能力に合わせた個別ケアなど</p> <p>②生活支援活動：子育てサロン、子ども食堂、ヤングケアラーやシングルマザーへの支援、フードバンク、居場所の提供など</p>

	<p>③就労支援活動：職業体験、社会的養護退所者の就労支援など</p> <p>④上記 1～3 以外で「経済的困難を抱える子どもの支援」を目的とした活動</p>
対象	<p>①日本国内に活動拠点を有する民間の非営利活動団体で活動実績が2年以上であること。（基準日：2022年3月1日）なお、法人格のある団体については法人格取得前の任意団体の期間を含む。</p> <p>②複数の団体が連携した協働事業の場合は、代表申請団体が上記の要件を満たしていることを条件とします。</p> <p>③任意団体については、5人以上のメンバーで構成され、会則、規約またはそれに相当する文書を有し、適正な事業計画書、予算・決算書が整備されており、応募団体が活動する地域の中間支援組織（NPO支援センターや社会福祉協議会などからの推薦があること。</p>
申込方法	<p>当ホームページからダウンロードした申請書に必要事項を記入のうえ、「申請・お問い合わせフォーム」から申請してください。</p> <p>URL: https://www.mcfund.or.jp/</p>
締め切り	2022年3月31日（木）厳守
問合わせ先	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から在宅勤務を実施しておりますので、以下のフォームからお願いします。</p> <p>https://www.mcfund.or.jp/jyosei/contact.html</p> <p>NPO 法人モバイル・コミュニケーション・ファンド（MCF）</p>

2021 年度 児童養護施設等助成金

内容	<p>児童養護施設等が、入所者の教育環境の充実と、学習環境に有用とされる設備等の購入及び活動に必要な資金の全部又は一部を助成します。</p>
対象	<p>児童養護施設等が、入所者の教育環境の充実と、助成対象期間内に実施される学習環境に有用とされる設備等の購入や活動の費用で、当財団以外から重複して補助金や助成金の受給を受けていない又は受給を予定していない事業を対象とします。</p> <p>例）・学習環境を整える教材や情報通信機器の購入、教育設備の導入費用</p> <p>・施設内外での様々な行事や社会教育施設での研修に直接かかる費用</p>
金額	上限 50 万円（1 施設に対して助成対象期間内において 1 回）
締め切り	2022年4月30日（土）必着

問合わせ先	〒163-1426 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー26F 公益財団法人Future for ChildrenFELLOWS財団 事務局宛 受付時間：平日10時～18時（年末年始を除く） TEL:03-6276-1622 FAX:03-5304-2339 E-Mail:info@fcfzaidan.jp URL:https://fcfzaidan.jp/index.html
-------	---

毎日新聞大阪事業団配食サービス車贈呈事業

内容	毎日新聞読者らから寄せられた寄付金や「歳末たすけあい運動」の歳末義援金、「チャリティー名士寄贈書画工芸作品 入札会」などの収益などを基に地域で高齢者や障害者らを対象にした配食サービス事業を展開しているボランティアや民間団体、施設などに配食サービス車を贈呈する。
対象	地域で高齢者や障害者らを対象にした配食サービスを行っているボランティアや民間団体、施設など。
助成内容	年間1台の配食サービス車を贈呈。 ◆基本車両：(株)デベロ社製（ダイハツ社製の軽自動車を改造したもの）ダイハツハイゼットカーゴ660cc、ガソリン、2WD、4速AT、ABS、アイドリングストップ機能、エアコン、衝突回避支援システム付き 乗車定員4人 型式3BD-S 700V-ZBDF（2022年1月現在） ◆車体寸法：全長3395 mm 全幅：1475 mm 全高：1875 mm ◆仕様：ケータリングボックス（ステンレス製）一式 容器収納コンテナ8個 ◆その他：車体文字入れ一式 ※登録諸費用経費は寄贈先の団体が負担すること。
申込方法	事業の内容、実績、収支報告書（会計報告）、事業計画、予算書、団体概要等の書類をつけて下記へ提出
締め切り	2022年5月13日（金）必着
送付先	〒530-8251 大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞大阪社会事業団 TEL:06-6346-1180 FAX:06-6346-8681 URL:https://www.mainichi.co.jp/osaka_shakaijigyo/